



# 今津

## NO.288

編集・発行  
 今津コミュニティ編集委員会  
 事務局  
 西宮市今津二葉町4-49  
 23-4905  
 連絡先  
 46-7889 (大段)

国道 43 号

津門中央公園入り口



桜のトンネル

酒蔵通り



新川沿いの桜

今津地域の桜の名所をさがそう  
 地域でお花見!

お弁当を持って  
 地域内を散策  
 しましょう



大東公園 今津紅寒桜

一足先に、3月初めにピンク色のかわいい花が

### 写真以外の桜の名所

- 今津小学校 六角堂前
- 今津二葉公園
- 今津浜公園
- 久寿川公園
- 巽公園
- 大関前

『宮っ子』今津編集委員  
 募集しています。

ホームページ  
 二次元コード



「宮っ子」今津では、ホームペ  
 ージやSNSからも、より詳細な  
 地域の情報を発信しています。



津門中央公園西側  
六湛寺川沿い



網引公園 夜桜も楽しめます

臨港線

# 阪神・淡路大震災から来年で30年

## 地震への備えの再点検

阪神・淡路大震災の発生から来年で丸30年になります。

今年元日に発生した令和6年能登半島地震では、家屋の倒壊や津波、火災など甚大な被害が発生したことはご存じかと思えます。阪神・淡路大震災以降、甚大な被害をもたらした地震は全国各地でありました。今回は、各震災で得た教訓や被害を最小限に抑えるための行動や準備といった備えについて「再点検」という形でまとめます。

### ～とは限らない

災害時の備えや避難方法を考える際、根底にあるのは普段の生活と同じであることを前提にしがちですが、実際は普段とは全く異なる状況です。そのため、「～とは限らない」という前提で地震への備えを考えます。例えば「普段は平たんな道路で、避難先まではまっすぐ進めるが、地震

発生時は周りの家屋が倒壊したり、電柱が倒れたり、車が道路をふさいでいた」などが考えられます。そのため「地震発生後の道路は普段と同じとは限らない」と考えた上で行動計画を立てると、「想定外だった」と地震発生時に言葉する場面を減らせます。

また、学校で上履きに履き替えている場合、緊急避難時にそのまま避難できるように上靴を履くというのも「下駄箱に行き、靴を履き替える時間があるとは限らない」「下駄箱がある場所が倒壊せず」に普段と変わらないとは限らない」と考えると、サンダルを上履きにしてある学校は避難する際に走りにくい、脱げるなどの危険が増すことが想定されます。

さらに、東日本大震災以降、スマートフォン普及が進み、情報が取れるようになりましたが、地震発生時に「携

帯電話の通信ができるとは限らない」「スマートフォンの電池の残り容量に余裕があるとは限らない」と考え、正確な情報を早期に取れる仕組みを普段から考え、備えておくことが重要となります。「普段の生活が当たり前」という前提で考えず、「～とは限らない」と考えておくことが、地震への備えには重要です。

### それ、大丈夫ですか

地震への備えとして、保存食や水、懐中電灯などの防災セットを用意している人も多くいます。しかし、購入後から何年も放置した結果、すでに使用期限が切れていた、さび付いて利用できなかつた、ということはありませんか。実際に、過去に購入した防災セットを確認した結果、電池の液漏れで懐中電灯が使えなかつた、ガーゼなどがすでに利用できない状態になっていた、などの話を聞くことがあります。「備えは行ったので大丈夫」と聞いても、「それ、本当に大丈夫ですか」と質問することが、備えに問題がないかを確認できる機会になります。

普段の生活から考えがちな避難時のこと	“～とは限らない” 考え方
避難経路に障害物がなく平たんである	地震後の避難経路には障害物や亀裂などがある
スマートフォンからインターネットに接続可能	インターネットに接続できるとは限らない
靴はすぐに履き替えられる	靴はすぐに履き替えられるとは限らない
電気、ガス、水道が利用できる	電気、ガス、水道が利用できるとは限らない
トイレを使用できる	トイレを使用できるとは限らない

そのまましていませんか	定期的を確認すること
防災グッズを購入したが、いつ購入したか不明	防災グッズの中身を確認
保存食を購入したが、いつ購入したか不明	保存食の消費期限を確認
防災グッズを押し入れの奥に入れたまま	すぐに出せる場所に置く
災害伝言ダイヤルを知っているが、内容は知らない	利用方法の確認や家族でのルールを決めておく
避難経路や避難場所を家族間で決めていない	避難経路や避難場所を家族間で決めておく

### 意外と知らない 避難所のこと

各地域や地区に、指定避難所として設定されている施設があります。これは西宮市が指定し、ホームページなどで公開しています。

では、地震発生時に避難所の運営は誰がするのでしょうか。市の職員で全て運営するわけではありません。避難者自身で運用する必要も出てきます。西宮市では自主防災組織の訓練として「避難所運営ゲーム」を公開しています。

住んでいる地域で緊急時に円滑に対応し、避難所を運営するためにも、訓練を受けておくと良いでしょう。

また、避難所に行く際には各自必要な食糧や飲料水、常備薬、衣類やマスク、スリッパなどを持参する必要があります。西宮市のホームページに、非常持出品や備蓄品についての情報が公開されています。

なお、備蓄品として、食料や飲料水は生きていく上で7日分用意することが記載されています。

### 平時の間に確認

東日本大震災以降、道路に津波から避難するための目安となる場所と、そこまでの距離を示した標識が設置されました。実際にその場所まで歩いた場合にどのくらいかかるのか、そして周りに何があるのかを平時の間に確認することで、緊急時においてもどこに何があるかを事前に把握することができるようになります。

また、避難所がどこにあるかの確認、そして近所に住んでいる人に自分自身の存在を知ってもらうためのあいさつといった交流、避難所運営訓練の参加などを行うことで、地震への備えになるでしょう。

西宮市のホームページには地震だけではなく、風水害についての情報やハザードマップ、そして自主防災組織活動の支援などの情報が多数あります。平時にこれらを参照し、災害時に適切な行動ができるようにしましょう。

## 防災関連情報（西宮市ホームページより）

#### ○西宮市防災ポータル

<https://www.nishinomiya-bousai.jp/notice/>



#### ○西宮市の避難所一覧

<https://www.nishi.or.jp/kurashi/anshin/bosaijoho/kakushumap/bosaimap.files/2023hinanjo04.pdf>



#### ○非常持出品・備蓄品について

<https://www.nishi.or.jp/kurashi/anshin/bosaijoho/kateinotaisaku/higoro.html>



#### ○自主防災組織について

<https://www.nishi.or.jp/kurashi/anshin/bosaijoho/chiikinotaisaku/jishubosai/bosaisoshiki.html>



#### ○避難所運営ゲーム（HUG）

<https://www.nishi.or.jp/kurashi/anshin/bosaijoho/chiikinotaisaku/jishubosai/jishubosai-katsudo.files/hug.pdf>



### 生き延びるために

「なぜ、地震への備えをするのか」これは「生き延びるため」です。自分が生き延びるための行動を常に行うことが重要であると考えます。そして、日本に住んでいる限り、生きていく間に自然災害に遭遇する恐れは高いと考えています。

阪神・淡路大震災から来年で30年になります。30年前に経験したことから出た教訓、その後の自然災害で得た教訓が、その時その時で出てきます。残念ながら、その教訓は時とともに忘れ去られ、再び同じことが起きた際に「昔の教訓が伝承されていなかった」といった言葉が出てきます。

同じことを繰り返さないためにも、過去の経験を現在、そして未来に生かすために、地震災害への備えの再点検しましょう。そして、近い将来に発生するといわれている南海トラフ地震への対応方法を確立する行動につなげていきましょう。

講座のお知らせ

今津公民館 (22-3529)

3月9日(土) 10:00 ~ 11:00

吹奏楽部と一緒に「音楽を楽しもう♪」

講師：今津中学校吹奏楽部の皆さん
対象：今津・津門小学校4・5・6年生
定員：15人程度
場所：今津中学校
申込：オンライン申し込み
\*詳細はチラシで案内

3月16日(土) 10:00 ~ 13:00

親子で手ごねパン作り

定員：8組(親子ペア2人1組)
対象：小学生の子どもと保護者のペア
材料費：1500円/組

南甲子園公民館 (49-4741)

3月11日(月) 13:00 ~ 14:30

わがまちの「災害後の避難生活」を想像してみよう

受付：当日先着順
材料費：500円(講座当日)
対象：一般 定員：50人

4月18日(木) 14:00 ~ 15:30

よく噛んで 味わって 脳を守る~老化に抗う 第2弾~

受付：当日先着順 対象：一般
定員：50人

\*詳細については各公民館までお問い合わせください

「みんな食堂」お昼ご飯を一緒に

今津あいあい館では、今津交流広場主催で週2回、「西宮いきいき体操」を実施しています。さらにプラス事業として、体操の参加者に限らず交流を深めたいと、子どもから大人まで幅広い年代で食事を楽しめる「みんな食堂」を昨年10月17日にスタートさせました。メニューは3月末まではカレーで、毎月内容が変わります。参加費は300円、12月からはプラス100円で飲み物も始めました。毎月第3火曜日の11時30分から13時



みんなで楽しく食事を

30分までの開催ですが、予定数が終了すれば終わりになります。3回目となった昨年12月19

この日は、鶏手羽肉のスープカレーでサラダとトースト付きでした。かわいい小花が飾られたテーブルを囲み、男性2人を含む22人が話をしながら楽しく食事をしていました。

二十歳のつど

サポートメンバーは受け付けや調理・配膳を協力して行っていますが、もう少し人手があれば助かるとのことでした。西宮市の「二十歳のつどい」が1月8日、阪神甲子園球場で開催されました。振り袖やスーツ姿に着飾った二十歳を迎えた多くの男女が球場に集まりました。今年、球場正面に各中学校のぼりが飾られ、来場者からは出身中学校のぼりを見て、懐かしそうに話し合っていました。皆さん、夢を持って未来へ向かって進むことでしょう。

ことばきバス研修

今津校区老人クラブは、1月18日に淡路島灘黒岩水仙郷に参加者51人で行きました。昨年12月25日にリニューアル



球場の前に集まる



水仙郷に造られた階段とスイセン

オープンのばかりで、山肌階段が造られて、いい香りのスイセンを見ながら上がったり、下ったりしてひと回りしました。その後、伊弉諾神宮、昼食、買い物をして16時ごろに帰着しました。

優勝目指してがんばれ

「JTMマーヴェラス」練習場が津門住江町にある女子バレーボールチームJTMマーヴェラスは、V・LEAGUE・DIVISION1 WOMEN(以下V1女子)に所属する強豪チームです。2023-24 V1女子のレギュラーラウンドは昨年10月から今年2月にかけて12チームが2回戦総当たりで戦い、上位6チームが2月から3月にかけて行われるファイナルステージに進出して最終順位を競います。

この記事が掲載される3・4月号が配布される頃には最終順位が決まっています。V1女子のレギュラーラウンドでの首位確保、ファイナルステージでの優勝に期待がかかります。

今津は開幕から負け知らずの連勝で、1月14日の時点でファイナルステージへの進出権を獲得しています。1月27日と28日は尼崎市のベイコム総合体育館でホームゲームを



久光戦は3-1で勝利